

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業(路線バス網再編等対策補助事業)				シート番号	017-020
担当部署名	建築都市	局	交通	部	公共交通	課 評価責任者(課長名) 山下

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	3	利便性向上に向けた総合的な交通ネットワークの形成	無
	2	事業開始年度	平成 18 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市路線バス網再編等対策補助金交付要綱			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	自動車への依存の高まりや人口減少にともなうバス利用者の減少等により、採算性の厳しい路線についてバス事業者から一部区間退出の申し出があった。そのような状況のもと、児童・生徒の通学や高齢者の通院等市民の生活に必要な不可欠な公共交通手段の維持確保を目的に平成18年度に補助要綱を制定し、補助を実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民、路線バス利用者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	利用者の減少等に伴いバス事業者から退出意向のあったバス路線のなかで、市民の日常生活に必要な不可欠な路線について、市が運行経費の一部を補助することで維持確保を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	補助要件に該当するバス路線について、赤字欠損額の一部を補助している(畑鉢ヶ峯線、美木多線)。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 南海バス株式会社				

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費 (a)	千円	12,083	12,316	15,217	13,143	15,061	14,779	15,371	
	主な事業費内訳	補助金	千円	12,083	12,316	15,217	13,143	15,061	14,779	15,371
			千円							
			千円							
	財源内訳	国・府支出金	千円							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円							
その他( )		千円								
	一般財源	千円	12,083	12,316	15,217	13,143	15,061	14,779	15,371	
12	人件費 (b)	千円	2,050	2,460	3,034	3,280	3,159	3,240	2,460	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	14,133	14,776	18,251	16,423	18,220	18,019	17,831	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	バス運行事業(路線バス網再編等対策補助事業)	シート番号	017-020
-------	------------------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14]令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	補助事業の実施により、現行の運行回数を維持しバス路線を維持することが出来ている。令和元年度の利用者数は目標を下回った。						
	指標名【成果指標】		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	15	平均1日あたりの運行回数(往復)	回	目標値	40	40	40	40
				実績値	40	40	40	40
				達成率	100%	100%	100%	100%
				評価	良い	良い	良い	良い
	算出方法・設定根拠など		現行の運行回数を維持					
	指標名【成果指標】		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	16	補助対象区間の年間利用者数	人	目標値	75,771	78,754	84,107	77,895
				実績値	78,754	84,107	77,895	77,895
達成率				104%	107%	93%	93%	
評価				良い	良い	普通	普通	
算出方法・設定根拠など		新型コロナウイルスによるバス利用者の減少を考慮し、前年度実績と同水準の利用者数を維持することを目標とする。						

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	補助対象区間の年間利用者数	人	78,754	84,107	77,895
	②	上記①にかかる年間経費	千円	14,776	16,423	18,019
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	188	195	231
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	鳳駅前広場開業に伴う路線再編により利用促進が図られたものの目標は達成できなかった。今後も路線を維持していくため、美原区で実施している取組み等を参考に利用促進を図っていく。	

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

## 令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	バス運行事業(路線バス網再編等対策補助事業)	シート番号	017-020
-------	------------------------	-------	---------

### ≪V. 点検≫

#### ＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○ 上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 児童・生徒の通学や高齢者の通院の手段がなくなる。また、公共交通空白地域が拡大する。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 児童・生徒の通学や高齢者の通院の手段がなくなる。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 廃止した場合は、通学児童の対策及び公共交通空白地域の対策が必要となる。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 当該路線を運行している民間バス事業者に対して補助を行う制度があるため。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(                      )	<b>理由・説明</b> 府と連携し、国庫補助金の交付を受けながら運行している。当該路線を運行している民間バス事業者に対して補助を行う制度があるため。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		<b>所見</b> 国庫補助金を活用しながら、美原区で実施している取組み等を参考にして利用促進を図り、路線の維持を図る。		